

## 第 41 回世界クロスカントリー選手権大会 (2015/貴陽) 日本代表選手選考要項

大会期日：2015 年 3 月 28 日 (土)

開催地：貴陽市 (中国)

### 1. 編成方針

国内トップレベルの競技力を有する競技者、又は今後日本の陸上長距離界を担うことを期待される競技者で編成する。

### 2. 選考競技会 (プレエントリー 2015 年 1 月 28 日 / ファイナルエントリー 2015 年 3 月 16 日)

(1) 第 50 回千葉国際クロスカントリー大会 (2015 年 2 月 8 日 (日) : 昭和の森)

(2) 第 29 回福岡国際クロスカントリー大会 (2015 年 2 月 21 日 (土) : 海の中道)

### 3. 種目及びエントリー枠

(1) 種目： シニア 男子 12km 女子 8km

ジュニア 男子 8km 女子 6km

(2) エントリー：各レース最大 8 名エントリー、6 名出場 (団体戦は上位 4 名の得点)

### 4. 選考基準

<シニア種目 (男子・女子) >

(1) 福岡、千葉両大会の日本国籍の上位 1~8 位の競技者に、上位より 9, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1 の得点を与え、合計得点の上位 3 位までを代表選手とする。

1) 合計得点が同点の場合は、両選考競技会の出場者を優先する。

2) 上記の基準でも優劣がつかない場合は、入賞順位 (2 大会出場の場合は良い方の成績) の上位者を優先する。

3) 上記の基準でも優劣がつかない場合は、日本人 1 位とのタイム差が小さい競技者を優先する。

(2) 上記の選考基準で代表選手とならなかった選考競技会出場競技者の中から、2014 年度の主要競技会の実績を踏まえて、最大 3 名の代表選手を強化委員会が選考する。

(3) 合計得点上位 3 位以内の競技者が辞退した場合は、4 位以下からの繰り上げはしない。

<ジュニア種目 (男子・女子) >

(1) 福岡、千葉両大会の日本国籍の上位 1~8 位の競技者に、上位より 9, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1 の得点を与え、合計得点の上位 5 位までを代表選手とする。

1) 合計得点が同点の場合は、両選考競技会の出場者を優先する。

2) 上記の基準でも優劣がつかない場合は、入賞順位 (2 大会出場の場合は良い方の成績) の上位者を優先する。

3) 上記の基準でも優劣がつかない場合は、日本人 1 位とのタイム差が小さい競技者を優先する。

(2) 上記の選考基準で代表選手とならなかった選考競技会出場競技者の中から、合計得点及び 2014 年度の主要競技会の実績を踏まえて、最大 1 名の代表選手を選考する。

(3) 必要に応じて、補欠選手を選考することがある。

### 5. 選考方法

選考基準に則り全ての選考競技会終了後に、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事が承認する。

### 6. 補足

(1) 種目毎の代表は、国際陸上競技連盟エントリールール以内の人数とする。

(2) 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は代表を取消すことがある。

以上